

国内初、EAP 入門認定研修のご案内

国際 EAP 協会(EAPA)・アジア太平洋 EAP 円卓会議(APEAR)認定

「EAP 入門～産業メンタルヘルスの実践～」

(原題 Fundamentals of EAP)

日時：2022 年 9 月 17 日 (土) 9:30～17:00 最少催行人数：4 人

*企業様などグループ単位でご参加の方は別途調整可能。

参加費：20,000 円 お申込み：support@eapatokyo.org

場所：ZOOM 開催 ※ZOOMURL は開催 2 日前までにお送りいたします。

講師：市川佳居 (医学博士、公認心理師、国際 EAP 協会日本支部理事長)

EAP(従業員支援プログラム)はアメリカで始まった職場のメンタルヘルスのしくみですが、我が国でも 1990 年代半ばから浸透し始め、現在では産業メンタルヘルスの主流となっています。公認心理師試験にも EAP は正式な項目としてはいり、心理職、産業カウンセラーにとって、知っておくべき大変重要なコンセプトです。また、50 人以上の事業場では義務となっている労働者へのストレスチェックの運用も EAP 専門家が中心となって行われています。

国際 EAP 協会 (<http://www.eapassn.org>) と APEAR (<http://www.apear.org>) はカウンセラーや産業保健スタッフ、人事専門家向けに EAP 1 日研修を作成し、米国やアジア各地で研修を展開してきましたが、日本語に翻訳され、開催することになりました。

EAP 契約による上司へのコンサルテーション、従業員のカウンセリングをするにあたって必要な知識が盛り込まれています。

- 受講者には、EAPA CEO、APEAR 本部の理事長からの研修終了認定証を差し上げます。
- 希望者は APEAR ホームページ上の EAP 入門研修修了者名簿に名前を掲載され、EAP に関する知識の証明として使用することができます。
- 臨床心理士継続教育ポイント申請予定 /CEAP(国際 EAP コンサルタント)継続教育